



No.87

# やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2024年3月25日発行

## 第15回 やわらぎ・にんじん実践報告会

令和5年11月22日(水) 18:30より立川女性総合センター・アイムホールにおいて

「第15回やわらぎ・にんじん実践報告会」が、開催されました。この実践報告会は、ケアの現場で活躍する職員が、日頃の取り組みを地域の皆様に向けて広く発表する場です。論文にまとめて、映像で発表する部門と、大きな模造紙に活動の取り組みをまとめるポスターセッションがあります。

次年度も開催予定ですので、是非一度お越し下さい！

### 【論文発表部門】6演題

<p><b>グループホームにんじん・西恋ヶ窪 🏆最優秀賞</b></p> <p>「食事支援により体重減少改善を目指した事例」 ～セルフエフィカシーを向上させ「能力に応じた自立」に取り組むケア～</p>		<p><b>グループホームにんじん・上野原 🏆優秀賞</b></p> <p>「いつまでも自分らしく生活するために」 ～生活の中に潤いを～</p>	
<p><b>グループホームにんじん・万願寺</b></p> <p>「標準化した看取りケアの実践」～入職8か月の職員の実践記～</p>	<p><b>西恋ヶ窪にんじんホーム</b></p> <p>「五感を意識した潤いのある暮らしを目指すⅡ」～聞いて、見て、触って、食べて、楽しい生活をつくる～</p>	<p><b>デイサービスセンターやわらぎ・西立川</b></p> <p>「易怒性のある認知症ご利用者様がリラックスされる対応方法について」～体操・入浴の実施に至るまでの道のり～</p>	<p><b>デイサービスセンターやわらぎ・国分寺</b></p> <p>「離設リスクの高い利用者が通所を楽しんで過ごすための取り組み」～職員は利用者の心を映す「鏡」でありたい～</p>

今回は、6名の審査員の先生方から講評をいただきました。

「クライアントを先生として学ばせていただくという姿勢に情熱を感じた。」

「利用者、家族をなんとか支援したいという思いと取り組みに専門職らしい熱意を感じた」など、多くの先生から、職員の熱い思いを評価していただきました。

また、「研究実践を法人内で汎用化し、定着させ、社会に発信してもらいたい。また、研究のための研究に終わらせず、利用者の生活の質向上のための研究実践として、引き続き取り組んでいていただきたい。」との励ましの言葉を頂戴しています。

【ポスターセッション】3枚

<p><b>にんじん立川</b>  <b>最優秀賞</b></p> <p>「自立型デイサービスの1日～ できることはたくさんある～」</p> 	<p><b>にんじん荻窪ふれあいの家</b></p> <p>「新規開設・自立を目指すアク ティブルームの挑戦」</p> 	<p><b>にんじん健康ひろば</b></p> <p>「お腹も心も満たされる、健康 ひろばのおやつレク+α」</p> 
---	--	--

今後も、より良いサービス提供ができるよう、研究実践を続けてまいります。

**探求学習介護ラボ～“だいじなじぶん”連続ワークショップ～**



対象：大学/大学院生、高校生、教育・福祉横断に関心のある方

**探究学習介護ラボ**

“だいじなじぶん”  
連続ワークショップ  
《参加費無料・定員25名》

■探究学習介護ラボとは？■  
介護といえば、高齢者のこと、障害者のこと？ 身近な  
こと、遠いこと？ 介護は、一人ひとりが“だいじなじぶ  
ん”であることに気づき、そして、“だいじなじぶん”でいら  
れるための取り組みです。  
「探究学習介護ラボ」は、介護に関する既存の壁（思  
い込み、先入観など）を超え、“だいじなじぶん”を探求  
する教育・福祉横断型プロジェクト、インクルーシブな社  
会、教育のあり方を研究実践していきます。

■日時・内容 ■ ※各回とも18:30～20:30 会場：安代階1F:200  
※各回とも定員25名、先着順です。  
第1回 **23.11.15** (木) 「介護ってなんだ」を考える  
第2回 **23.12.14** (木) 「体験する」  
第3回 **24.01.18** (木) 「理想の介護」を考える  
※「第3回のご参加も歓迎です！」

■場所：東京学芸大学附属図書館ラーニングコモンズ

■主催：東京学芸大学“だいじなじぶん”ラボ  
社会福祉法人にんじんの会/NPO法人ケア・センターやわらぎ

■お申し込み：右のQRコードを読み取り、応募フォームから  
お申し込みください。

介護に関する既存の壁（思い込み、先入観など）を超え、“だいじなじぶん”を探求する教育・福祉横断型プロジェクトとして、インクルーシブな社会、教育のあり方を考える「探求学習介護ラボ“だいじなじぶん”連続ワークショップ」を開催しました。「東京学芸大学“だいじなじぶん”ラボ」と「ケア・センターやわらぎ」、「にんじんの会」との共同研究として研究実践していくプロジェクトです。東京学芸大学にて、3回開催し、第1回には70名、第2回48名、第3回48名と大勢の参加者が集まりました。

第1回（令和5年11月15日）は、「介護ってなんだ」を考えるというテーマで、思い浮かぶ言葉を挙げていき、グループ内で話し合い、出てきた言葉に関連づけたりしながら、大切なキーワードを選び、発表しました。

第2回（令和5年12月14日）は、「体験する」というテーマで、大変な災害が発生した避難所を想定した際に、どのような介助が必要な人々が地域にいるのか、使える道具や資源が限られた災害時という場面でどんな工夫が出来るのかをグループで話し合い、発表しました。

第3回（令和6年1月18日）は、「理想の介護」を考えるというテーマで各々が考える理想の介護とは何かを出していき、複数のグループの中から2つに絞り、プレゼンテーションを行いました。

大学・大学院生、高校生、教育・福祉に関心のある方などを対象にしており、参加された方々は、世代や職種を越えた様々な人たちが集まり、思い込みや先入観を無くした自由な意見が飛び交いました。

今後も取り組みを継続していく予定です。関心のある方は是非ご参加のほど、よろしくお願い致します。

### 《介護職員初任者研修》

講義と実技、関連施設での実習を通して、「介護職員初任者研修修了資格」を取得することができます。

○期間：座学を15日程度、介護実技を5日程度、介護現場実習を4日程度行います。

○費用：10,000円※テキスト代含む(税込)

○申込：お近くの事業所のパンフレット、もしくはホームページから。

※今なら、条件に該当した方は「初任者研修」の受講料が実質無料となります！（テキスト代別）

【条件】特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ、もしくは社会福祉法人にんじんの会で3か月間以上勤務できる方

### 《介護福祉士実務者研修(通信課程)》

通信教育による個別学習（Eラーニングを含む）とスクーリング（面接授業）を通して、「介護福祉士実務者研修修了資格」を取得できます。

○期間：保有している資格により期間が異なります。約半年の通信教育と、7日程度の講義と実技を行います。

○費用：85,440円※テキスト代含む

○定員：15名（毎回）

○申込：左側の初任者研修と同様です。

○その他：年1回春過ぎに開催予定です。詳しくは「ケア・センターやわらぎ 実務者研修」で検索。



### 《ヘルパーさん募集》

地域の介護を支える登録ヘルパーさんを募集しています。詳しくは訪問介護事業所までお気軽にお問い合わせください。

○募集職種：ホームヘルパー

○勤務先：立川市・国分寺市

○勤務形態：登録ヘルパー

○時給等：当法人規程による

○問合せ先：やわらぎ立川（東京都立川市）

**電話 042-523-3463**

やわらぎ国分寺（東京都国分寺市）

**電話 042-327-0417**



### 《ボランティアさん大募集》

各事業所では、ボランティアさんを随時募集しています。その方の、できる内容に沿ったボランティア活動をお勧め致します。

① ご利用者様と会話を楽しんでくださる方

② レクリエーションをお手伝いしてくださる方

③ 書道や手芸、カラオケ等を指導してくださる方

④ 植物のお世話をしてくださる方

⑤ 掃除やお洗濯などをお手伝いしてくださる方

⑥ 特技（楽器の演奏や手品など）を披露してくださる方

○お気軽にお近くの事業所へお電話ください。



### 《学生の方、就職をお考えの方へ インターンシップ募集》

インターンシップとは就業体験のことです。夏や冬の長期休暇や、学業の合間をみつけて、介護の実務に触れて仕事へのイメージを深めることができます。今までも多くの学生・社会人の方が参加され、高齢者フットケアイベントや介護体験教室の開催など、インターン生が主体になって実現できた企画も数多くありました。法人本部（042-526-2217）採用担当まで。

#### 【編集後記】

今年の冬は、暖冬といわれていましたが、雪が降ったり、寒暖の差が激しかったりと、体調コントロールが難しい冬でした。感染症が猛威を振るったり、大きな地震も起きています。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。我々もいつ起こるか分からない災害の備えを再確認しなくてはと思います。季節の変わり目、どうぞ皆様もご自愛ください。

《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト  
〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23  
直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）  
○ショートステイやわらぎ・西立川（短期入所生活介護）  
○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）  
電話 042-526-2207 FAX042-526-2208  
デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆  
○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆  
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階  
電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆  
○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆  
○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆  
〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階  
電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修  
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階  
電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。



施設見学しませんか？スマホやパソコンからできます。

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

[https://yawaragi.or.jp/tour\\_1.html](https://yawaragi.or.jp/tour_1.html)



編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報広聴部会

住 所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電 話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>